

	各社の考え方
□ 算定を行う背景・目的	<ul style="list-style-type: none">● サッポロホールディングスはCSR重要課題の1つとして環境保全に取り組んでいる。2012年にサッポログループ環境中期目標を設定しその実現に向けて取り組んでいる。サプライチェーン排出量の把握により、環境負荷の全体像を意識した、より効果的な取り組みを実施するために算定に取り組んだ。
□ 算定結果の活用方法	<ul style="list-style-type: none">● CDPやホームページで算定結果の公表を予定している● 排出量の削減効果の確認や、削減施策の検討に活用する
□ 算定のメリット	<ul style="list-style-type: none">● 原料及び資材の調達に多くの排出量があることを確認できた。● グループワイドでサプライチェーン全体を俯瞰する真の全体像を把握することが、今後の有効な施策立案に有益であると考えられる。
□ 社内の算定体制	<ul style="list-style-type: none">● 算定に必要なデータはグループ各社から所定のフォーマットで収集した。

各社の考え方	
□ サプライチェーン排出量の削減に向けて	<ul style="list-style-type: none">● サッポロホールディングスは2012年に、サッポログループのCO2排出原単位を2009年比で2015年までに7%削減する目標を制定した。(省エネルギー法による特定事業者および特定荷主が対象範囲)● 当該目標対象範囲は、今回算定結果では、生産(スコープ1 & 2)約20%と輸送・配送(上流)約5%に含まれており、全体の四分の一に過ぎないことが確認できた。● サッポログループは、2016年に向けた新経営構想の実現に取り組んでおり、今後も排出量全体の枠組みは拡大・変動していくことが予想される。● 今回習得した算定方法にて、今後も継続的にサプライチェーン排出量全体を把握し、カテゴリ毎の変動幅やインパクトに応じて、適切な対応を検討していきたい。
□ サプライチェーン排出量算定の課題	<ul style="list-style-type: none">● サプライチェーン排出量の全体像把握に留まらず、本質的な排出量削減の指標として使用するためには、データの精緻さや算出ロジックの完成度が求められ、作業負荷が格段に大きくなることが想定される。
□ これからサプライチェーン排出量を算定する方へ	<ul style="list-style-type: none">● 従来は意識することのなかった、サプライチェーンからの排出量の大きさが「見える化」されることで、新たな活動や主体間連携の動機が生まれる有意義な取り組みと考えます。

カテゴリ	算定方法	
	活動量	原単位
カテゴリ1「購入した製品・サービス」	● 原材料・資材の調達量	● 調達量あたり原単位(CFPDB)
カテゴリ2「資本財」	● 資本財の調達金額	● 資本財の価格あたり原単位(環境省DB)
カテゴリ3「Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー活動」	● 電気・蒸気のエネルギー使用量	● エネルギー量あたり原単位(環境省DB)
カテゴリ4「輸送、配送(上流)」	● 荷主分の輸送に係る燃料使用量	● 輸送量あたり原単位(温対法定期報告書)
カテゴリ5「事業から出る廃棄物」	● 廃棄物種類別排出量	● 廃棄物種類別原単位(環境省DB)
カテゴリ6「出張」	● 従業員数	● 従業員あたり原単位(環境省DB)
カテゴリ7「雇用者の通勤」	● 従業員数	● 従業員あたり原単位(環境省DB)
カテゴリ8「リース資産(上流)」	● 営業車ガソリン使用量	● ガソリン使用量あたり原単位(環境省DB)
カテゴリ9「輸送、配送(下流)」	● 輸送車両軽油使用量	● 軽油使用量あたり原単位(環境省DB)
カテゴリ10「販売した製品の加工」	● 該当なし	● 該当なし
カテゴリ11「販売した製品の使用」	● 出荷量	● 出荷量あたり原単位(環境省DB)
カテゴリ12「販売した製品の廃棄」	● 物質使用量	● 物質使用量あたり原単位(環境省DB)
カテゴリ13「リース資産(下流)」	● 自販機台数	● 自販機1台あたり電力使用量(メーカーHP)
カテゴリ14「フランチャイズ」	● 該当なし	● 該当なし
カテゴリ15「投資」	● 出資額	● 出資額あたり原単位(環境省DB)
「その他」	● 該当なし	● 該当なし

※CFPDB :カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム基本データベース

環境省DB: サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース

サッポログループ算定結果概要

□ 算定結果

